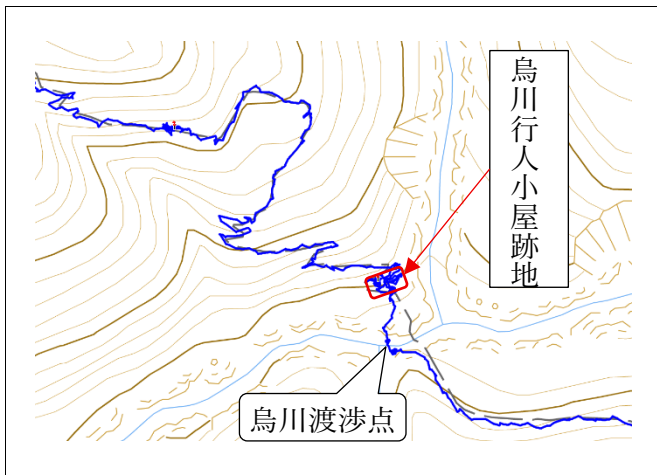


第2巻 第2章 烏川行人小屋跡

2025（R7）年6月20日（金）片倉忠幸・大沼香の二人は、登山道の巡回点検に合せて以下の史跡を調査して来たので報告する。

まずは、気になっていた烏川行人小屋跡地を調査した。図－1・2のとおりで、山側を人工的に削り、平坦地（ $35\text{m} \times 12\text{m} = 420\text{m}^2 \Rightarrow 126\text{坪}$ ）が形成されている。したがって、2棟の小屋を掛けたというのは可能な広さである。ただ、石碑などの遺物に係るものは見付からなかったのは残念である。



図－1



西側から東側を望む

図－2

